

2022 年 7 月 29 日

株式会社日立製作所と「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

本日、株式会社日立製作所（代表執行役 執行役社長兼 CEO ^{こじま けいじ} 小島 啓二、以下「日立」）は、本商品にて証書貸付契約を締結いたしました。

日立は 2020 年 10 月に、MUFG ESG 評価において、「業界をリード」と最高評価である S ランクを取得しております。

日立は、サステナビリティと事業の融合をさらに進めていくことで、社会課題の解決に貢献していきます。

本ローンでは、日立の社会課題解決に向けた取り組みを評価し、日立の今後の事業展開にかかる運転資金としてファイナンスで支援します。

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ ESG 全ての領域において社会の要請に合致した取り組みを幅広く実践しており、したがって ESG の全てで高い評価となっている
- ✓ 意欲的な CO2 排出削減目標をバリューチェーン全体で設定している
- ✓ TCFD 提言への対応をいち早く進めている
- ✓ CSR 調達ガイドラインを策定し、サプライチェーンに周知するだけでなく、CSR 監査も実施してその実効性を高めている
- ✓ 人財の確保や育成を重要な戦略として位置づけ、グローバルに活躍する従業員のみならず、地域社会や子供たちへも教育機会を提供している
- ✓ ダイバーシティをイノベーションの源泉、日立の成長エンジンと定義し、働き方改革も含めて積極的に推進している

株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上